

キャラクター名 枇々木 泰斗/Taito Hibiki	プレイヤー名
--------------------------------	--------

シンドローム	バロール モルフェウス		ワークス	FHエージェントB	カヴァー	フリーター
	オプション		年齢	23歳	性別	男
覚醒	生誕	衝動	解放	初期侵食率	35 %	
出自	安定した家庭	経験	疑惑(FH関係表)	邂逅	平穩(欲望表)	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	1		0			1	行動値	10
感覚	3		0		1	4	(非装備時)	10
精神	2		0			2	戦闘移動	15
社会	2		0			2	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:	FH	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
	白兵	4r		10		《インフィニティウェポン》+《ダブルクリエイト》
	白兵	4r		10		〃

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費	
超侵食(ディープエロージョン)	P	N			
両親	P 感服	N 不快感			
上司	P 尊敬	N 嫌悪			
サイレントシープ 八雲沙織	P 誠意	N 不安			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	6	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
時の棺	1	10	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果: 判定直前に使用。その判定を失敗させる。1シナリオに1回まで								
サポートデバイス	5	6	セットアップ	至近	自身	自動	80↑	
効果: ラウンド中、〈感覚〉技能を使用した判定のダイスを+ [Lv×2] 個。1シナリオに3回まで								
インフィニティウェポン	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 白兵武器を装備								
ダブルクリエイト	2	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 《インフィニティウェポン》で作成する武器の数を2つに変更し、その攻撃力orガード値を+Lv								
CR:バロール	2	2	Xジャー	-	-	シンドローム	-	
効果: C値-Lv								
魔弾の射手	3	4	Xジャー	視界	単体	〈射撃〉	-	
効果: 素手以外の「種別:白兵」の武器から2つ選択。それを使用した射撃攻撃を行う。この攻撃では、武器の命中と攻撃力を合計する。使用した武器は、攻撃の成否に関わらず破壊される。1シナリオにLv回まで								
ギガンティックモード	1	3	Xジャー	武器	範囲(選択)	〈白兵/射撃〉	-	
効果: 組み合わせた攻撃の対象を範囲(選択)に変更する。判定後に装備している全ての武器は破壊される								
クリスタライズ	3	4	Xジャー	-	-	シンドローム	100↑	
効果: 攻撃力を+ [Lv×3] し、装甲無視。1シナリオに3回まで								
ディメンションゲート	★	3	Xジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果: 空間を捻じ曲げ、離れた既知の場所に繋がるゲートを作る								
無上厨師	★	-	Xジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果: 大気や物質で、料理や食材を作り出す								
効果:								
効果:								
効果:								

「面倒事は嫌いなんだけどな……」
「八雲さん。俺、頑張ってみよう」

【概要】
物臭な青年。勧誘されるがままFHに入ったのはいいが、特に借りがあるわけでも理念に賛同しているわけでもない。だが堅苦しそうなのUGNより、自由なFHの方が肌に合っていると思っている。

【理念】
適当にFHに所属しているものの、一般人に攻撃したりするのは好んでいない。平和主義というよりは、そんなことすれば必ず面倒事になるためである。どうにか脱退できないかとも考えているが、それも面倒事になりそうで困っている。

【超侵食(ディープエロージョン)】
こんな性格でありながらFHに勧誘されたのも、彼のシンドロームが非常に希少なものであったためである。真っ白な魔眼の中から、様々なものを取り出して行使するという能力。物質はおろか、魔眼の中で莫大な質量の物質を生み出すことで重力や斥力を発生させたり、魔眼を拡張して離れた場所へ繋げることができる。《時の棺》の効果も、時間停止(ザ・ワールド)というより時間スキップ(キング・クリムゾン)のようになっており、能力の特異性が現れている。中で錬成しているのか、異次元から取り寄せているのか。本人にもよくわかっていないし、特に気にしてもいい。便利な力は有効活用するだけだ。また、能力の出力を上げると、白目と黒目が反転する。

【白星】
"びゃくせい"と読む。彼の白い鏡面のような魔眼から由来する。